10月24日(木)

平安の緑の牧場で、休みなさい。

"あなたの羊飼い"のもとでくつろぎ、可能なかぎりいつで も緊張をほぐすことを学びなさい。

このエレクトロニクスの時代に生きるわたしの子どもたちは、多くの時間を、"神経が張りつめてピリピリした"状況で過ごしている。忙しい最中は緊張しすぎて、わたしを見出す余裕がない。

わたしはあなたを造るときに、休息の必要を組みこんだ。

人々がこの基本的必要を満たすことに罪悪感をもつとは、この世界はなんと歪んでしまっていることだろう!

常に動き回っていることで、どれだけ多くの時間とエネルギーが無駄に使われたことか。わたしに人生の導きを求めるために時間をかけるのではなく……。

わたしはあなたを、わたしとともに**平安の道**を歩むように招いてきた。

あなたに、わたしの平安の中で生きたいと願う人々の先駆け となってほしいのだ。 わたしがあなたを選んだのは、あなたの強さというより弱さ のためだった。弱さが、あなたのわたしへの必要を増大させ るからだ。

もっともっとわたしに頼りなさい。そうすればわたしは、あ なたの歩むすべての道にあふれるばかりの平安を注ぐ。

【新改訳 2017】

詩篇 23:1

【主】は私の羊飼い。私は乏しいことがありません。

詩篇 23:2

主は私を緑の牧場に伏させいこいのみぎわに伴われます。

詩篇 23:3

主は私のたましいを生き返らせ御名のゆえに私を義の道に 導かれます。

創世記 2:2

神は第七日に、なさっていたわざを完成し、第七日に、なさっていたすべてのわざをやめられた。

創世記 2:3

神は第七日を祝福し、この日を聖なるものとされた。その日に神が、なさっていたすべての創造のわざをやめられたからである。

ルカ 1:79

暗闇と死の陰に住んでいた者たちを照らし、私たちの足を平 和の道に導く。」